

研究速報
 ジ変形の始まる時期も早くなり、量的にも大きくなる。のバルジ変形の解析が可能であることが判明した。

(1980年9月5日受理)

4. 結 言

本研究では、UBETの手法を応用し、新たに開発した半径方向不均一変形を表すことのできる要素を導入して、円柱ピレットのすえ込み加工のバルジ変形の解析を行った。その結果、アスペクト比が小さい場合には単純なバルジ変形を、またアスペクト比が大きい場合にはダブルバルジ変形をする傾向が見られた。これらの結果は定性的に実測値とよく一致し、本解析を用いてすえ込み加工

参 考 文 献

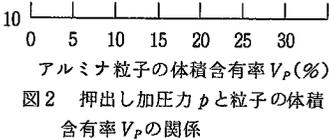
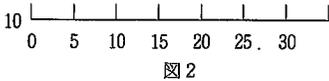
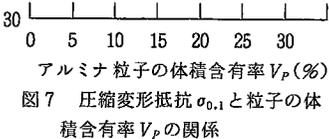
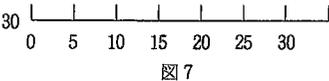
- 1) Kudo & Matsubara: Proc. IUTAM Symposium on Metal Forming Plasticity, Tutzing (1978), 378
- 2) Kohser: Trans. ASME (Series B), vol. 100 (1978), 421
- 3) 木内, 村田: 昭54, 塑加春講論, 545

正 誤 表

(11 月 号)

頁	段	行	種 別	正	誤
543	右	↓10	本 文	阿 部 章 男	阿 部 一 郎

(12 月 号)

頁	段	行	種 別	正	誤
589	右		図	 <p>アルミナ粒子の体積含有率 V_p (%) 図2 押し加圧力 p と粒子の体積含有率 V_p の関係</p>	 <p>図2</p>
591	右		図	 <p>アルミナ粒子の体積含有率 V_p (%) 図7 圧縮変形抵抗 $\sigma_{0.1}$ と粒子の体積含有率 V_p の関係</p>	 <p>図7</p>
600	右	↑16	数 式	0.620	0.650